

多宝会新聞

令和8年度「職員総会」開催

発行所
社会福祉法人多宝会
本部事務局広報室
福島市本町4-23
024-522-6611
mail
honbu@
tahokai.
jp



去る令和8年6月19日、杉妻会館にて、ご来賓および役員職員の代表約100名が一堂に会し「職員総会」が盛大に執り行われた。本総会は、前年度の経営状況並びに事業実績の共有、各施設・事業の新たな方向性の確認を行う場であり、また、日頃は配属施設の遠いから、スタッフ間の交流が難しい日常にあつて、事業所の垣根を超え親交を深める交流の場としての役割も担っている。

鈴木専務理事の挨拶で開会。冒頭加藤理事長より「来年度は法人創立30周年である。周年というのは、ただの区切りではなく、それまでの歩みを振り返り、総括し、周年以降の新たな展望を広げなければならぬ。また今年度は、30周年を迎えるための大切な準備期間」と挨拶があつた。その後、来賓紹介に続き、土湯宝生園齋藤圭太、アリヴァール宝生園・ほのぼの宝生園齊藤夕子、まちなか宝生園安西直美の各施設長より事業報告と今年度

の事業方針を含む挨拶があつた。続いて「永年勤続表彰」が執り行われ、勤続10年となるまちなか宝生園の鈴木裕衣さんに、温かい拍手の中、表彰状と目録が手渡された。総会の締めくくりとして、当法人の理事である渡邊啓道様より閉会の挨拶があつた。

理事 渡邊啓道様



第二部の「交流懇親会」は、当法人の顧問である若松謙維様による乾杯の発声で開幕。第一部の厳かな雰囲気から一転、会場は終始華やかで、和やかな笑顔に包まれ、杯を交わしながら活発な交流が成され、幾重にも歓談の輪が広がった。席上、日本から4,000



顧問 若松謙維様



新入職員

キロ以上離れたインドネシア、ミャンマーから、新たに仲間に加わった外国人特定技能6名を含む、前年度総会以降に入職した16名の新入職員一同が紹介された。一人ひとり緊張しながらも初々しく自己紹介を行い、先輩職員からは大きな声援と温かい歓迎の拍手が送られ、会場は一層の盛り上がりを見せた。交流会の最後は、当法人評議員伊藤達也様の挨拶にて中締めとなり、次の節目へと向かう一体感の中で一切が終了した。



評議員 伊藤達也様

各事業所 永年勤続表彰者

総会に出席することが叶わなかった職員についても、永年にわたり法人の発展に尽力された功労者の方々に、これまでの功績を称える感謝の表彰状と目録が施設長より手渡された。

永年勤続20年

アリヴァール宝生園
高橋美代子様



施設見学会開催

厚生労働省 福島労働局 主催

去る6月30日に土湯宝生園、7月1日にアリヴァール宝生園にて、厚生労働省 福島労働局 ハローワーク福島・福島わかものハローワーク様の主催により、施設見学会が開催された。当日は各施設長より、事業所の仕事内容や求人内容等の説明があり、施設内の見学が行われた。終了後、見学者からは「ご利用者のことを考えて、サービスを行っている。」「ご利用者が楽しく過ごしていると感じる。」「言葉が通じない。また主催者様からは「コロナ禍以降、施設見学の制限等があり、対応いただけた施設が少なくない中、ご対応いただき大変ありがたい。」「どの言葉を頂戴した。今後、分野を問わず、視察や見学を受け入れ、多宝会の魅力を伝えていきたい。」



土湯宝生園見学会



アリヴァール宝生園見学会

令和8年度辞令交付式

去る4月6日まちなか宝生園にて、新規卒業の令和8年度辞令交付式が挙行された。鈴木専務の挨拶で開会。冒頭加藤理事長より「常に進化を続ける当法人において、単なる新メンバーではなく、常に新しい風を吹き込んでくれることを心から期待している。」と挨拶があつた。その後、辞令が公布され、新入職員から、自己紹介と抱負が発表され、一切を終了した。



まちなか宝生園
介護職員 関根真衣さん

第14回定時評議員会開催

去る6月19日に杉妻会館石楠花において、第14回定時評議員会が開催された。加藤理事長の挨拶のあと、事業報告、決算報告の審議がなされ、全ての議案について原案のとおり可決された。最後に顧問若松謙維様より「早くより外国人採用に取組み、今では外国人も夜勤をしていると報告を受け、人材確保が潤沢に行われていると感じた。介護現場のICT、AI活用についても、介護記録、承認決



宝湯 (for you) サービスが再始動

去る4月10日、デイサービスセンターまちなか宝生園へ、土湯温泉の源泉を配送する温泉配送事業「宝湯 (for you) サービス」事業が、タンク車の故障で休止していたが、5年ぶりに再開された。一番風呂に入浴されたご利用者は「土湯の温泉が街中で楽しめるのは大変に嬉しい。デイサービス利用の楽しみがまた一つ増えた。」と笑顔を見せていた。安西施設長からは「温泉の効能は当たり前だが、それ以上に癒しと



取材を受ける安西施設長 (右)

施設の話題をいち早くお届けする

多宝会 HOT LINE

ケアハウスでお花見

保原町の紅屋峠千本桜公園で花見をしました。桜を堪能し、満開の桜の下で記念撮影。その後は道の駅雲山でお昼ご飯を頂きました。「花より団子」「これからが本番」と、花見の時より盛り上がりつつあった様子でした。来年の桜も期待して、帰路に着きました。



デイサービスで調理レク

調理レクで肉まん・あんまんを作りました。野菜のみじん切り、具を生地で包みあげる等、利用者皆で力を合わせて完成。ホットプレートで蒸して、皆さんの胃袋の中へ。「美味しかったね」「自分で作ったのは初めて」等、皆さん笑顔でした。



デイサービスでお花見

桜づつみ公園に花見に行きました。車内から綺麗な桜を眺めたり、天気の良い日は、公園でお茶を飲んだり、おやつを満喫して、ゆっくりと歓談して過ごしました。利用者から「本当に綺麗だね」「少し遠かったけど来られて良かった」と笑顔も桜も満開でした。



土湯宝生園

ケアハウスで花作り

春の花壇の主演、チューリップを画用紙で立体的に作りました。参加した皆さま、花卉のカーブ着けに苦戦しながらも、頑張って組み上げていました。チューリップは、元気が出る花だと思います。完成品はケアハウスの2階廊下に飾りました。大変好評でした。



まちなか宝生園

特養での花見

福島市内の桜も満開となり、お花見に出掛けました。近くの小学校や桜づつみ公園で、満開の桜を眺めながら「今年も綺麗だね」「天気も良いから、桜も映えるね」と笑顔で歓談していました。今年も春の訪れを感じる一時でした。



デイサービスのクラブ活動

いつまでも綺麗な「チューリップ」製作を行いました。製作中は、皆さんお互いの作品を褒め合い、賑やかに取り組みました。「こんなに素敵に出来上がるなんて思わなかった」と驚きと喜びがありました。



書道教室

今年度より書道の先生に来ていただき、書道教室を開催しました。始めは「習字なんてやったことないよ」「改めて書くのが難しいな」という声がありましたが、いざ始めると、先生の書いてくれたお手本を見ながら、真剣に筆を走らせていました。



総合防災訓練

今回の総合防災訓練は、外国人を中心に、避難誘導の方法や避難経路の確認をしながら行いました。初めての訓練で、初めて消火器を使う方もおり、外国人の皆さんは、メモをとりながら、真剣に取り組みました。備えあれば憂いなし！



音楽療法

今年度最初の音楽療法でした。「先生のピアノ楽しみにしていた」「今日はどんな音楽が聞けるのかな」と皆さん始める前からソワソワ。いざ始めると皆さん笑顔になり、体操をしたり、鈴を使用してリズムを取ったり、楽しみました。



買い物イベント

買い物イベントを行いました。衣料品を中心にたくさんの商品がこころホールに並びました。ご家族と一緒に買い物を楽しまし、職員と一緒に「こっちの色がいいな」「どれが似合うかな」と実際に手に取って買い物をしました。



デイサービスでおでかけ

天気も良かったので、第一小学校に花見に出掛けました。桜や雪柳、カイドウ、チューリップが満開を迎え「こんなにたくさんの花を一度に見られるなんて良かった」と笑顔で話されていました。また、昔の街並みを懐かしみ、思い出話にも花が咲きました。



足湯再開！

土湯温泉がデイサービスの足湯にも届きました。気軽に温泉が満喫できるということで、足湯は大人気です。「足湯に入って帰ると、布団に入る時まで足が温かいんだよね」と利用者が笑顔でおっしゃっていました。土湯温泉を感じたい方は、ぜひデイサービスへ！



ちょっとおめかし

皆さんお化粧して写真撮影を行いました。撮影前に一人ひとりお化粧を。始める前は「恥ずかしいよ」と遠慮気味でしたが、いざお化粧をして鏡を見ると「綺麗になったな」「あんなに綺麗だよ」とまんざらでもない様子に！



母の日

母の日をお祝いしました。外出予定でしたが生憎の雨。それでは皆でパンケーキを作ろうと！ホットプレートで焼いた後は、イチゴやバナナ、アイスでトッピングし、甘い香りがただようなか、あっという間に皆さんの胃袋におさまりました。



誕生日外食

誕生日のお祝いに「美味しいものが食べたい」という要望に応え、外食に出掛けました。「うなぎがいいな～、いやお寿司が食べたい」「天ぷらもいいな～」と数あるメニューに迷いながらも、食べたいものを食べ、皆さん大満足な誕生日会になりました。



土湯にお出かけ

土湯温泉街にお出かけしました。花見弁当に舌鼓を打った後、お待ちかねの温泉へ。源泉かけ流しの温泉を堪能しました。「温まった」「やっぱり温泉は違うな」と皆さん笑顔に。帰りにはお土産の温泉饅頭を買って帰りました。



各種ご相談は各施設までお気軽にどうぞ、見学等も随時お受けしております。

土湯宝生園 024-594-5900

西部地域包括支援センター

024-594-5800

アリヴァーレ宝生園 024-594-0061

土湯宝生園指定居宅介護支援事業所

024-594-5902

ほのぼの宝生園 024-594-0063

湯ったりデイサービス

024-594-5900

まちなか宝生園 024-521-1122

法人本部事務局

024-522-6611

URL <https://www.tahokai.jp> Mail honbu@tahokai.jp

「カフェたから」開催 アリヴァーレ宝生園

去る5月13日と6月10日にアリヴァーレ宝生園にて「カフェたから」を開催しました。5月13日は理学療法士と看護師をお招きして、筋力低下による、認知症の予防のための講話と体操を行いました。夏バテ予防のための講話と体操を行いました。夏バテ予防には、体の水分を蓄えられるのは、唯一「筋肉」だけなのです。「カフェたから」は認知症予防だけでなく、日頃生活する中での注意点や食事のお話、また地域の方が交流する場でもあります。定期的に開催しますので、ぜひ参加してみてください。詳細は、アリヴァーレ宝生園にお問い合わせください。

